



報道関係者各位

2017年4月3日

茶々保育園グループ（社会福祉法人あすみ福祉会）

“オトナな保育園”をコンセプトに関東近県に12園を展開する茶々保育園グループ 『茶々そしがやこうえん保育園』、『茶々とどろき保育園』 2017年4月1日（土）世田谷区に同時開園！

～待機児童問題が最も深刻な世田谷区に誕生！日本初の公園内保育園で用地問題も解消～

<http://chacha.or.jp>

「オトナな保育園」をコンセプトに関東近県12園を展開する、茶々保育園グループ（理事長：迫田健太郎 所在地：埼玉県入間市）は、2017年4月1日（土）に『茶々そしがやこうえん保育園』『茶々とどろき保育園』（東京都世田谷区）の2園を開園いたしました。



茶々そしがやこうえん保育園



茶々とどろき保育園

同グループは、1979年に埼玉県入間市の茶畑の真ん中で「茶々保育園」を開園して以来、東京、埼玉、神奈川、千葉、群馬の首都圏を中心に12園を展開して参りました。この度、開園する『茶々そしがやこうえん保育園』『茶々とどろき保育園』は、23区内で待機児童の数が最も多く、問題が深刻化する世田谷区に誕生いたします。

『茶々そしがやこうえん保育園』は、国家戦略特区制度を活用し、「都市公園法」の規制緩和によって生まれた日本初の公園内保育所です。祖師谷公園の中に位置していることから、保育園建設の際の用地問題をクリアにしており、広い敷地と自然豊かな環境下で保育を行うことができます。

また、『茶々そしがやこうえん保育園』では、最新のデジタルデバイスやインターネットなどのテクノロジーを積極的に保育に取り入れた「クリエイティブ教育」を実践して参ります。保育園とは思えない真っ白でシンプルなデザインの園舎には、子どもたちが映像を見たり、プレゼンテーションをしたりするための「クリエイティブルーム」を完備し、子どもたちの知性や感性、積極性を刺激し、さまざまな問題を解決できる思考力や発想力を養います。

『茶々とどろき保育園』では、“源”体験をテーマに、これまで法人全体で行ってきた子どもたちに寄り添う保育を更に深化させていきます。絵画鑑賞、演奏会、食育、香りの体験など、子どもたちの五感に響く“心が喜ぶ”体験を積み重ねる保育を行い、感性や主体性を育みます。

今後も、茶々保育園グループでは、子どもを一人の人間として尊重し、丁寧に寄り添う「オトナな保育園」をコンセプトに、型にとらわれない柔軟な発想で先進的な保育を展開して参ります。



■『茶々そしがやこうえん保育園』概要

名称 : 茶々そしがやこうえん保育園
開設 : 平成29年4月1日
所在地 : 東京都世田谷区上祖師谷3-10-3
開所時間 : 7時15分～20時15分
定員 : 80名
HP : <http://chacha.or.jp/infos/index/00133>



天井から自然光が降り注ぐランチルーム



ICT教育が行われるクリエイティブルーム



地域の方も無料で利用できるカフェを併設

■『茶々とどろき保育園』概要

名称 : 茶々とどろき保育園
開設 : 平成29年4月1日
所在地 : 東京都世田谷区等々力7-7-9
開所時間 : 7時15分～20時15分
定員 : 117名
HP : <http://chacha.or.jp/infos/index/00135>



茶色を基調にした落ち着いた雰囲気の園舎



子どもたちの“源”体験が育まれる保育環境



吹き抜けが開放的な「ちゃちゃカフェ」

■茶々保育園グループ（社会福祉法人あすみ福祉会）概要

「オトナな保育園」をコンセプトに関東近県14園を展開する保育園グループです。1979年、埼玉県入間市の“茶畑の真ん中”に第一号園を設立以降、“丁寧に寄り添い、子どもを一人の人間として尊重する”という理念を元に、独自のモノサシを持ち保育を行っております。また、厚生労働省イクメンプロジェクトのメンバーでもある『おちまさと氏』を迎え、地域社会との交流を目的とした「ちゃちゃカフェ」の設置や、保育士の地位向上に向けた「オリジナルウェア開発」や「スタッフ名刺制度の導入」など、保育業界を変える新たな取組を積極的に行っております。2017年4月には、国家戦略特区制度を活用した世田谷区初の都市公園内保育園『茶々そしがやこうえん保育園』を開園。

法人名 : 社会福祉法人あすみ福祉会
本部 : 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田上ノ台64
理事長 : 迫田健太郎
ホームページ : <http://chacha.or.jp>